

## ベネッセスタイルケアがセクシュアル・マイノリティに関する

### 取り組み指標「PRIDE 指標 2023」において「ゴールド」認定を取得

ベネッセグループで介護・保育事業を担う株式会社ベネッセスタイルケア（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：滝山 真也）は、2023年11月7日、任意団体 work with Pride が策定した、職場における LGBTQ などのセクシュアル・マイノリティ（以下、LGBTQ）への取り組みの評価指標「PRIDE 指標 2023」※において、ゴールド認定を取得いたしました。

※「PRIDE 指標とは」：<https://workwithpride.jp/pride-i/>



#### ■ PRIDE 指標 2023 ゴールド認定の背景

ベネッセグループでは、すべての人の「よく生きる」を支援するという企業理念に基づき、多様な人財がそれぞれの強みを生かしながら、働き甲斐と高い生産性を発揮することを目的に、ベネッセグループ内における女性活躍推進、障がい者雇用推進など、さまざまなダイバーシティの取り組みを進めています。

LGBTQ に関しても、ベネッセグループとして、性的多様性への理解を深める啓発活動をはじめ、当事者および職場の関係者の専用相談窓口の開設などをこれまで行ってきましたが、さらに今年度、ベネッセスタイルケアでは、同性パートナー事実婚を法定の婚姻と同様に扱い、慶弔見舞金・慶弔休暇の適用を図る人事制度の改定を行いました。また啓発活動においては、ベネッセグループ全社員を対象としたイーラーニング研修に加え、この先ベネッセスタイルケア独自の管理職向け研修、またスタッフ主体の『職場の風土づくりに関するグループワーク演習』を予定しています。そうした取り組みの積み重ねが、今回の PRIDE 指標でのゴールド認定取得につながりました。

ベネッセスタイルケアは、今後も、LGBTQ に関する制度の検討やさらなる理解浸透などに取り組み、社員一人ひとりが生き活きと働き続けることのできる環境づくりを目指してまいります。

本内容に関するお問い合わせ

株式会社ベネッセスタイルケア 社長室広報 TEL 03-6836-1111

<https://www.benesse-style-care.co.jp/>